

資本	関連するマテリアリティ	目指す姿	実績	課題(足らざる資本)	今後の方向性	
 人的資本	 社員の成長を支援し、多様な人材が働きやすいオフィスを創る  持続的に収益を向上させる	イトーキグループの競争力の源泉は、人材です。経営戦略に応じた人材育成や専門性の強化、またそれに応じた制度を整備するほか、多様な人材が活躍できるオフィス環境を構築することで、従業員一人ひとりがエンゲージメント高く働ける会社を目指しています。	従業員エンゲージメント調査結果 82.5% (前期比+7.8pts) 女性管理職比率 10.7% (前期比+0.4pts) 空間デザイナー人数 180名	タウンホールミーティング実施件数 150回 ※中期経営計画キックオフ時の実施件数 研修参加人数 2,053名 (前期比+63%)	- 従業員のさらなる成長機会 - 人的資本をさらに高める働く環境 - グループ全体としての人的資本経営推進 - データドリブンな人材マネジメント	2024年度より開始した人事制度改革を軸に、専門性と多様性の強化に重点的に取り組むことで、目指す人材像を実現していきます。さらに次世代経営者育成に向けたサクセッションプランを推進していきます。
	エモーショナルキャピタル イトーキは、従業員エンゲージメントが会社の成長をけん引するエンジンであると認識し、従業員エンゲージメントスコアを重要指標の一つとして掲げています。すべての社員がイトーキの一員として価値を提供していることに誇りを持てる会社を目指して、インターナルコミュニケーションの強化、人事制度の改定を行ってきました。今後も社員の個の強みを組織の強みに結び付け、成果・業績の向上を実現すべく取り組んでいきます。					